

R 4 10月全校朝会

10月5日（水）

みなさん、おはようございます。

10月に入りました。登校するときに、キンモクセイのお花の香りがするという報告をしてくれるお友達があります。今日を境目に、急にすずしくなるようですが、風邪などひかないように、また、コロナウイルス感染症に気をつけて、うがいや手洗いをしっかりとしていきましょう。

10月は、ちょうど4月からの1年間の半分、折り返しの時期です。この時期は、前半に学んできたことの成果が表れ始めるときと言われます。9月17日に行われた運動会では、以前、仲町小の先生だった方も見に来てくださいましたが、「本当にすばらしい運動会でした。」とたくさんほめてくださいました。1学期に学んだことの成果、がんばって練習をしてきた成果を、みなさんが発揮できたんだと思います。

そんな時に、ひとつ、うれしいお話をします。

ちょうど一週間前の、先週の水曜日の登校の時に、秋の交通安全運動期間ということで、警察の方たちが、みなさんが安全に登校しているかな？と、様子を見に来てくださいました。

校長先生は、ちょうどその日は、用事があったので、朝だけは学校にいなかったのですが、学校に到着すると、校務員の島田さんが、あることを伝えてくださいました。

あることとは、朝来られた警察の方たちが、「仲町小のみなさんは、本当によくあいさつをしてくれるので、びっくりしました。色々な学校をまわっていますが、こんなによくあいさつしてくれる学校は、なかなかありません。あいさつをしてくれて、とてもうれしいです。」とおっしゃってくださったとのことでした。また、「特に高学年の子供たち

は、高学年らしく、しっかりとしたあいさつをしてくれますね。」とも言ってくださったとのことでした。

この話を聞いて、先生はとてもうれしくて、あたたかい気持ちになりました。そして、先ほどお話した、1年間の前半の、みんなのがんばりの成果が出ているんだなあ、すごいなあとおもいました。

1学期に、児童会のみなさんが「あいさつがもっとできるようになりたい」との思いから、一生懸命にあいさつ運動をしてくれましたね。また、「あいさつ」を生活目標にして、先生たちが全校朝会で呼びかけた月もありました。

このような取組などを通して、みなさんが「あいさつ」を大切にして、心がけたことで、気が付いたら、外から来られた方から「すばらしいですね」といわれるまでになっていたということです。

「あいさつ」は、人と人との心をつなぐ第一歩ですね。また、「あいさつができる」ということは、これから大人になってもずっと必要な、とても大切な力ですね。

今回ほめていただいた「あいさつ」を、「仲町小学校の宝物」として、これからもみんなで大切にしていきたいと思います。

今日は、1年間の折り返しの時期に、うれしいお話をしました。

以上でお話を終わります。